

Permalinks (パーマリンク)

パーマリンクは、クリックするとウォークスルーまたはシャウトアウトを自動的に開始するウェブサイトへの直接的なリンクです。これらのリンクをトレーニングリソース、メール、またはソーシャルメディアの投稿に埋め込むことで、ユーザーにすぐにガイダンスを提供できます。



ショートバージョン

まだサイトにアクセスしていないユーザーを対象とした ウォークスルーを構築する場合、パーマリンクによりユーザーを引きつけたり、ソフトウェアの新機能の定着を促進したりする上で非常に効果的な方法を提供できます。ユーザーがパーマリンクをクリックすると、ユーザーはサイトにリダイレクトされ、関連ページで ウォークスルーが自動的に実行されます。

パーマリンクの一般的なユースケースには以下のものがあります。

- 新入社員にパーマリンク付きのウェルカムメールを送信して、オンボーディングを開始します。
- ソーシャルメディアのプロモーション投稿にパーマリンクを記載します。
- サポートメールでパーマリンクを使用して、プロセスを通じてユーザーを支援します。
- すべての従業員/マネージャーに送信するEメールからパフォーマンスレビュープロセスを開始します。

例：ソフトウェアの新機能をリリースする際、ユーザーが試してくれることを期待して、使用方法の説明を記載したEメールをユーザーに送信することができます。

WalkMeはパーマリンクでこうした一歩を進めるのに役立ちます。ユーザーはEメールのリンクをクリックするだけで、該当する環境に直接アクセスし、関連する ウォークスルーが起動します。新しい機能を案内された後は、ユーザーがその機能を使い続ける可能性が高くなります。

使用方法

パーマリンクはハイパーリンクのように機能します。選択したテキストをクリックされると、ユーザーのデフォルトのブラウザが識別されたURLを開き、WalkMe APIを呼び出して、識別されたIDに対応するパブリッシュされたウォークスルーをアクティブにします。ウォークスルーは最初のステップから起動を開始します。

ユーザーがログアウトしている場合にパーマリンクを機能させるにはURLのパラメーターを保持するようにサイトを構成する必要があります。多くの場合、ユーザーがページからブロックされてログイン画面にリダイレクトされると、ブラウザはウォークスルーを起動することになっていないという事実を追跡できなくなります。この問題を解決するには、ウェブサイトの管理者に連絡し、ウェブサイトがURLパラメーターを保持していることを確認してください。これに対処する別の方法は、ウォークスルーでルールを作成し、ユーザーがログインするのを待ってから、追加のガイダンスを提供することです。

□ Digital Adoption Institute

- DAIで「[Getting Started with Workstation](#)」(Workstationのスタートガイド) コースを表示

し、[「Build Permalinks to Smart Walk-Thrus」](#)スマートウォークスルーへのパーマリンク構築)」までスクロールします。

- DAIアカウントはまだお持ちでないですか？ [サインアップはこちらから。](#)

パーマリンクの構築

パーマリンクの構築は、単に開きたいページの後に「`?walkme=19-`」および作成された各ウォークスルーに対してWalkMeが生成する固有のスマートウォークスルーのIDが続きます。

例えばShopMeのホームページを開き、IDが123456のウェルカムウォークスルーを実行するパーマリンクは以下のようになります。

<http://www.shopme.walkme.com?walkme=19-123456>

↑
URL

↑
Smart Walk-Thru ID

URLでウォークスルーのパラメーターの前に「？」が既にある場合は、URLの「？」を「&」に変更します（パラメーターの末尾は「`?walkme=19-123456`」のように表示されます）。

注：上記のURL構造はスマートウォークスルー用です。クラシックなウォークスルーの唯一の違いは、ウォークスルーIDの前に「19-」がないことです。

Salesforce Lightningユーザー向け

Salesforce Lightningを使用していて、パーマリンクで問題が発生している場合は、`?walkme=19-`の「？」を「#」に置き換えます。

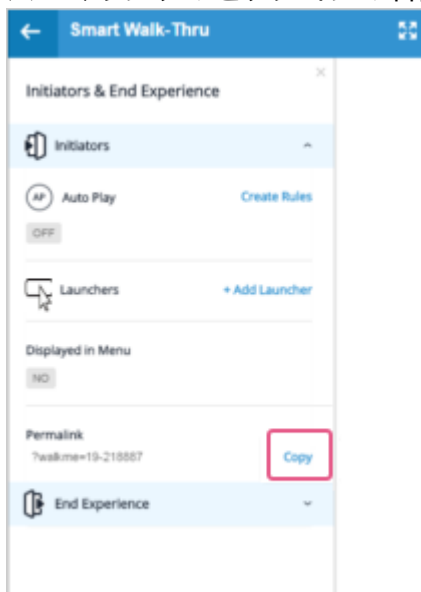
WalkMeのIDを入手するには

パーマリンクを作成するために必要なのは、開きたいウェブサイトのURLとスマートウォークスルーのIDだけです。IDを見つけるには以下の手順に従います。

1. WalkMeエディタでスマートウォークスルーアプリに移動します。
2. スマートウォークスルーをクリックします。
3. スマートウォークスルーの上部にあるイニシエーターをクリックします。



4. パーマリンクのセクションの右側にあるコピーをクリックします。



5. コピーしたパラメーターをウェブサイトのURLの最後に追加すれば、準備完了です。

注：上記はスマートウォークスルーにのみあてはまります。Classicウォークスルーの場合、ウォークスルーのIDは詳細設定タブのウォークスルー設定メニューまたはパーマリンクのエンゲージメントタブにあります。

Create an Account

Walk-Thru Settings

Goals

Segmentation

Engagement

Error Handling

Search Ranking

Surveys

Advanced Settings

Engagement

Auto Play

Create a rule to determine under which conditions this Walk-Thru will automatically play.

Create an Auto Play Rule

Frequency Once a Day

Launchers

Launchers create a strong call to action on difficult pages or complicated tasks. Add one now to create dynamic engagement.

Permalink

Engage audiences via email, newsletters & social media by using this permalink.

http://www.yourdomain.com/yourpage?walkme=387850

Play

Discard

Done

単にURL全体をコピーし、`[[walkme=...]]`の前の部分をウェブサイトのURLに置き換えるだけで、再び準備完了です。

パスワードで保護されたサイトへのパーマリンク

パスワードで保護されたサイトへのパーマリンクを作成するには、[ウェイトステップ](#)を追加して、追加のガイダンスを提供する前にユーザーがログインするのを待つルールを使用します。これによりログイン画面が読み込まれると、ユーザーがログインして正しいページに移動してからWalkMeは最初のステップを起動させます。ウェブサイトがURLのパラメータを保持するように構築されていることを確認してください。多くの場合、ユーザーがページからブロックされてログイン画面にリダイレクトされると、ブラウザはウォークスルーを起動することになっていたという事実を追跡できなくなります。この問題を解決するには、ウェブサイトの管理者に連絡し、ウェブサイトがURLパラメーターを保持しているこ

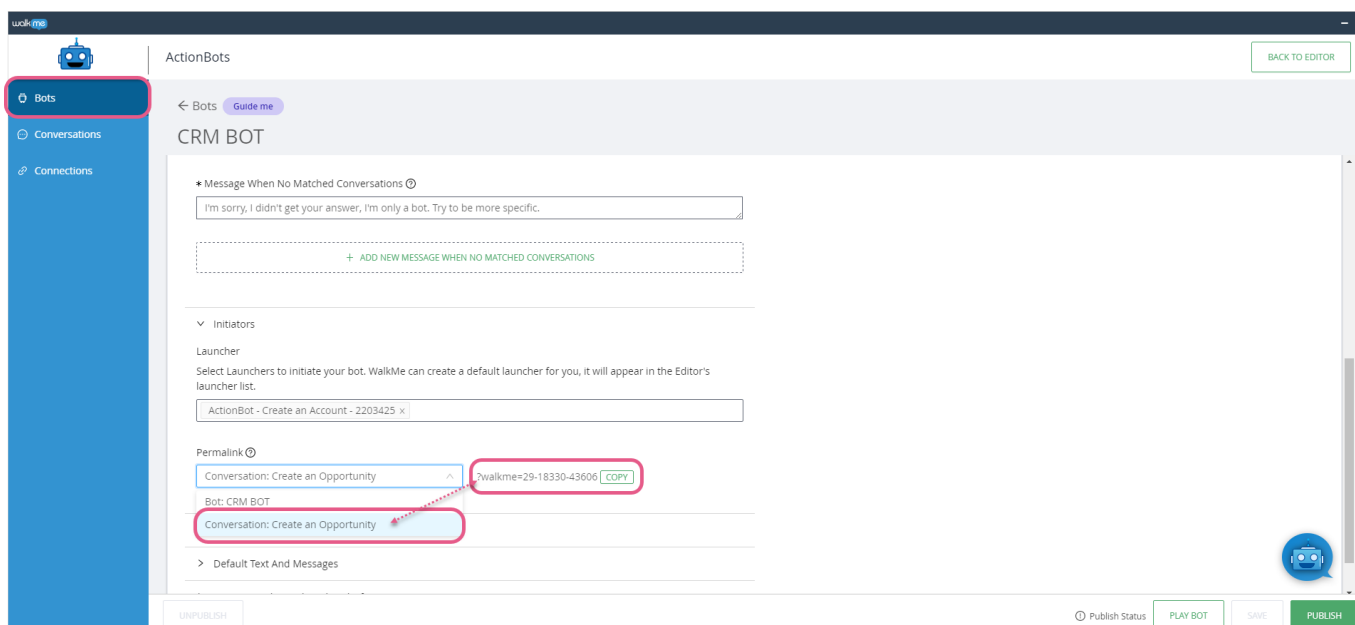
とを確認してください。

シャウトアウトを使用したパーマリンク

パーマリンクはシャウトアウトで作成することもできます。パーマリンクはシャウトアウトのIDと類似した構築の仕方になっています。シャウトアウトのオプションメニューでシャウトアウトのIDが見つかります。IDは、パーマリンクの下にあるエンゲージメントタブの「=」の後にある数字です。

アクションボットを使用したパーマリンク

アクションボットのパーマリンクは、アクションボット > ボット > **ボットを選択** > イニシエーター > パーマリンクの下にあります：



ボットのダイアログボックスまたは特定の会話にリンクする希望のパーマリンクをコピーします。

形式は常に?walkme=29- (1組の数字のみ。例：?walkme=29-12345) または?walkme=29- (2組の数字をハイフンで区切った例：?walkme=29-12345-78910) です。

Bot ID



<http://www.shopme.walk.com?walkme=29-12345-78910>



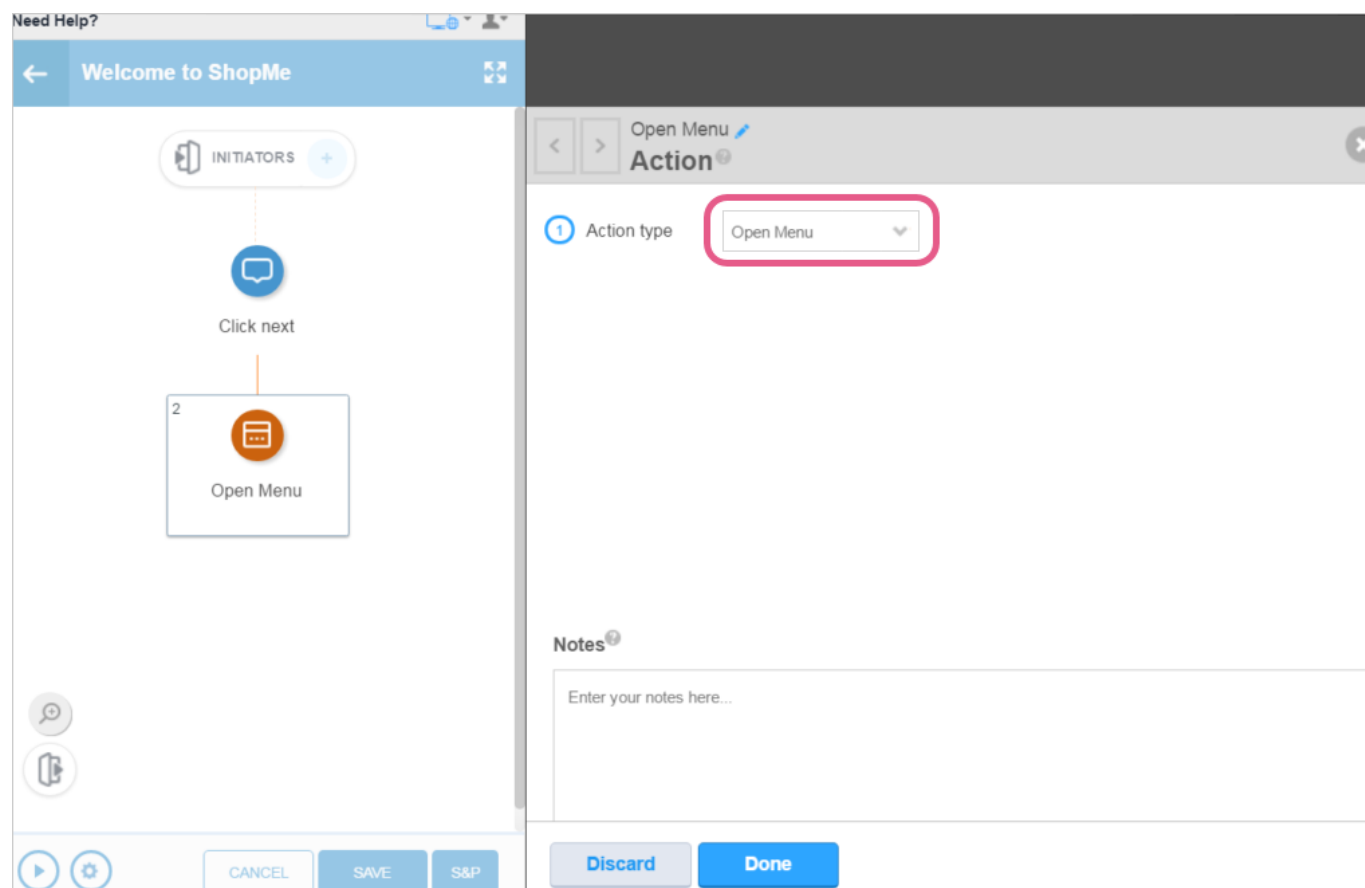
URL



Conversation ID

WalkMeメニューを開くパーマリンク

ユーザーが外部サイトからWalkMeメニューを開くようにするには、アクションの下メニューフローを開くステップを含むスマートウォークスルーにパーマリンクを追加します。



The screenshot displays the WalkMe configuration interface. On the left, a 'Welcome to ShopMe' screen is shown with a flow starting from an 'INITIATORS' button, followed by a 'Click next' step, and then a '2 Open Menu' step. The 'Open Menu' step is highlighted with a red box. On the right, the 'Open Menu' action configuration panel is visible. The 'Action type' dropdown is set to 'Open Menu' and is highlighted with a red box. Below this, there is a 'Notes' section with a text area for entering notes. At the bottom of the panel, there are 'Discard' and 'Done' buttons.

試してみましょう

- プレーヤーメニューを開くパーマリンクを作成します。
- 0.5秒遅延のフローウェイトステップで始まるスマートウォークスルーを作成します。
 1. メニューフローを開くステップを追加します。
 2. スマートウォークスルーのイニシエーターのタブからパーマリンクIDを取得します。
 3. スマートウォークスルーをパブリッシュした後、パーマリンクをテストして、メニューが開くことを確認します。
 4. その後、この直接リンクをWalkMeメニューを開く方法として使用できます。

注：パーマリンクは編集者のプレビューモードまたは公開環境でテストできます。詳細については[こちらのページ](#)をご覧ください。